

SDGs 日本環境レポート 2025

今年 6 月、世界各国の SDGs の達成度を評価した「Sustainable Development Report(持続可能な開発報告書)」の 2025 年版が公表されました。この報告書によると、世界 167 カ国中、日本の SDGs 達成状況は世界 19 位。ヨーロッパ諸国が上位を占める中では健闘しているものの、環境分野においては多くの課題を抱えています。

日本の環境 SDGs の課題とは？

【SDGs 達成度ランキング 2025】

RANK	国名	SCORE
1	フィンランド	87.02
2	スウェーデン	85.74
3	デンマーク	85.26
4	ドイツ	83.67
5	フランス	83.14
6	オーストリア	83.01
7	ノルウェー	82.72
8	クロアチア	82.39
9	ポーランド	82.08
10	チェコ	81.94
11	イギリス	81.85
12	スロベニア	81.21
13	ラトビア	81.19
14	スペイン	81.04
15	アイスランド	80.79
16	スロバキア	80.77
17	エストニア	80.76
18	ベルギー	80.67
19	日本	80.66
20	ポルトガル	80.64

環境分野における日本の課題とは

① 目標 12: つくる責任・つかう責任

食品ロスやプラスチックごみの増加が問題となっています。リサイクルや再利用の仕組みが十分に整っておらず、資源の有効活用が求められています。

② 目標 13: 気候変動に具体的な対策を

日本の二酸化炭素(CO₂)排出量は、世界でも上位に位置しており、温室効果ガスの削減が不十分です。再生可能エネルギーの導入や省エネの推進が急務です。

③ 目標 14: 海の豊かさを守ろう

日本は海に囲まれた国でありながら海洋保護区の整備の遅れやプラスチックごみの流出が問題になっています。「海を汚さない暮らし方」を一人ひとりが意識することが重要です。

④ 目標 15: 陸の豊かさを守ろう

森林の減少や外来種の影響で、日本の自然が失われつつあります。自然環境の保護と再生に向けた取り組みが求められています。

*達成度ランキング総合スコアは、SDGs 目標(17 の目標)すべてに対する進捗状況を総合的に評価するものです。

これらの課題に対して、私たち一人ひとりができることは、プラスチックごみを減らすためにマイバッグやマイボトルを使用する、食品ロスを防ぐために買いすぎや作りすぎを見直す、地域の清掃活動や環境保全イベントに参加するなどが挙げられます。こうした日々の小さな行動の積み重ねが持続可能な社会を実現するための重要な一歩となります。